

<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2024年9月18日

2024年8月消費者物価指数は前月比横ばいへと落ち着く

ベトナム統計総局(GSO)によれば、2024年8月の消費者物価指数(CPI)は前月比横ばい(都市部+0.02%、地方-0.03%)へと落ち着いた。前年同月比では+3.45%であった。2024年1~8月の平均CPIは前年同期比+4.04%となり、食品とエネルギーを除外したコアインフレ率は同+2.71%となった。

2024年8月CPIの前月比上昇率

費目グループ	増減率
住宅・建設資材	+0.29%
食品・外食	+0.27%
その他製品・サービス	+0.20%
医療・医薬	+0.18%
郵便・通信	+0.15%
飲料・たばこ	+0.15%
教育	+0.14%
文化・エンタメ・旅行	+0.12%
設備・家庭用品	+0.09%
衣類・履物	+0.05%
交通(ガソリンを含む)	-1.98%

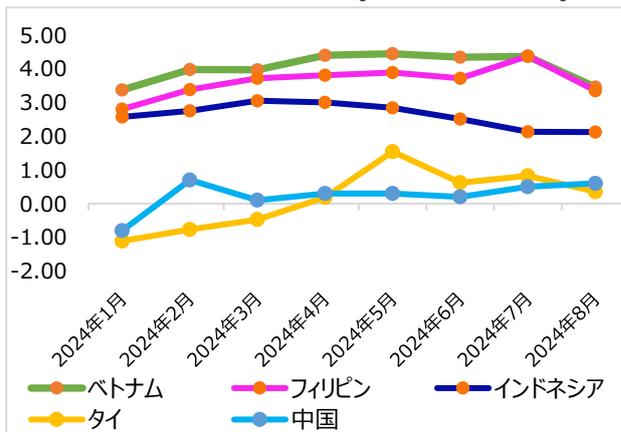
出所:ベトナム統計総局(GSO)

CPIを構成する11費目のうち、全体の3割強を占める食品・外食が前月比+0.27%であったことを含め、10グループが前月比で緩やかに上昇した。詳細項目の中で上昇が目立つのは、宝飾品(前月比+1.89%)や外国人観光サービス(同+0.72%)などであった。

交通グループは、主にディーゼル油価格(同-7.05%)、国内ガソリン(同-5.83%)、鉄道運賃(同-4.09%)の低下により大幅に下落した。

2024年1~8月の平均CPI上昇率(前年同期比+4.04%)はIMFによる4月時点見通し(2024年通年で同+3.7%)を上回っているが、8月単月ではCPI全体(同+3.45%)、コアインフレ率(同+2.53%)ともに落ち着きが示された。

各国CPIの上昇率推移(前年同月比、%)



出所:各国の統計管轄当局

2024年の経済見通し

	GDP成長率(%)	インフレ率(%)
ベトナム	5.8	3.7
フィリピン	6.0	3.6
インドネシア	5.0	2.6
タイ	2.9	0.7
中国	5.0	1.0
アジア	4.5	2.4
世界	3.2	5.9

出所:国際通貨基金(IMF)による2024年4月時点見通し
但し下線のあるものは2024年7月アップデート

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。